

# 高専間広域ネットワーク（通信回線）一式

Wide Area Network between Colleges of Technology  
(Communications Line) 1set

## 仕 様 書

平成 2 3 年 5 月



独立行政法人国立高等専門学校機構本部

## 目 次

### 仕様概要説明

1．調達背景及び目的 .....	2
2．調達物品及び構成内訳 .....	2
3．技術的要件の概要 .....	2
4．その他 .....	2

### 調達物品に備えるべき技術的要件

1．性能、機能に関する要件 .....	4
(1) 通信回線要件 .....	4
(2) ネットワーク設計 .....	5
(3) 品質要件 .....	5
2．性能、機能以外に関する要件 .....	6
(1) 導入・設置作業 .....	6
(2) 運用管理・体制 .....	6
(3) その他 .....	7

## ・仕様概要説明

### 1．調達背景及び目的

独立行政法人国立高等専門学校機構（以下「機構」という）が保有している高専間広域ネットワークは、本部事務局（2箇所）、全国51国立高専（55キャンパス）、外部データセンター（2箇所）を結ぶ情報ネットワークであり、このネットワーク上で、財務会計システム、人事給与システム、ファイルサーバシステム等機構全体で共通利用している基幹業務システムが稼働している。

本仕様書では、本ネットワークにかかる通信回線の調達を目的としている。

### 2．調達物品名及び構成内訳

高専間広域ネットワーク（通信回線）一式

接続拠点 60拠点

（詳細については、「 ．調達物品に備えるべき技術的要件」に示す）

### 3．技術的要件の概要

- （1）本調達に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は、「 ．調達物品に備えるべき技術的要件」に示すとおりである。
- （2）技術的要件はすべて必須の要求要件である。
- （3）必須の要求要件は機構が必要とする最低要件を示しており、性能等がこれらを満たしていないとの判定がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- （4）性能等が技術的要件を満たしているか否かの判定は、機構技術審査委員会において、別添の総合評価基準により、技術仕様書その他の入札説明書で求める提案資料の内容を審査して行う。

### 4．その他

- （1）提案する通信回線等は、原則として入札日時点で製品化（サービス提供）されていること。入札時点で製品化（サービス提供）されていない通信回線等により応札する場合には、技術的要件を満たすこと及び納入期限までに製品化（サービス提供）され納入できることを証明した書類を添付すること。なお、これらの成否は技術審査による。

- (2) 提案において、正確性、操作性、保守性、汎用性及び拡張性に十分配慮すること。
- (3) 提案書には次の項目を明確に記載すること。
- 提案する回線のネットワーク構成図
  - 「調達物品に備えるべき技術的要件」の各項目に沿った技術仕様書
  - 通信回線の構成（回線種類・速度の一覧）
  - 通信回線のカタログ・データシート等
  - 導入体制及び保守・サポート体制
- (4) 提案書においては、単に「できます」、「有します」等の提案では技術審査に支障をきたす為、提案する通信回線等が本仕様書の技術要件をどのように満たすか、あるいはどのように実現するかを技術的要件ごとに具体的、且つわかりやすく説明すること。またその為の資料等を添付すること。
- (5) 記載内容が不明確である場合は、有効な提案書とみなされないので留意すること。特に技術審査にあたって、提案根拠が不明確であったり、説明が不十分である等技術審査に支障をきたすと「技術審査委員会」が判断した場合は要求要件を満たしていないものとみなす。
- (6) 提案書には提案資料に関する照会先を明記すること。
- (7) 提案書の内容等に関して、ヒアリングや問合せを行う場合があるので提案事業者は対応すること。
- (8) 受注者は、開示を受けた情報及び知り得た情報のうち、一般的に公開している情報以外の情報について、守秘義務を負うこと。
- (9) 受注者は、契約締結後から導入完了までの作業計画書を作成し、当機構の承認を得ること。
- (10) 応札参加業者は、電気通信事業法第9条の規定による事業の登録を受け、電気通信事業者に登録されていること。また、これを証明する証書等の写しを提出すること。
- (11) 提案するにあたって、既存回線の配線ルートなど事前に現場調査を行うことが可能である。なお、現場調査を行いたい場合は、必ず当機構担当者に連絡し承認を得てから、各拠点の担当者立会いの上で行うこと。
- (12) 本調達の全60拠点における契約期間は下記のとおりとすること。なお、各拠点の学校名等や所在地は別添資料1のとおりとなるが、拠点番号58、59、60の3拠点の所在地については、応札参加業者のみに別紙「機密保持誓約書」を提出の上で別途連絡する。
- 契約期間：平成23年10月1日～平成26年9月30日
- (13) 回線利用に必要なランニングコスト（回線使用料、終端装置使用料、プロバイダー使用料、保守など）の他に、回線敷設工事（配管等の付帯設備工事も含む）及び回線利用に必要な機器の搬入・設置・設定作業など、回線の敷設及び利用に関わる全ての費用を本調達に含めること。
- (14) 回線利用のため、既設通信機器（別添資料2参照）の設定変更作業等が必要となる場合、これに関わる全ての費用は本調達に含めること。

## ・調達物品に備えるべき技術的要件

### 1. 性能, 機能に関する要件

#### (1) 通信回線要件

接続する拠点及び各拠点の通信回線仕様は、下記のとおりとする。

接続拠点は全60拠点（別添資料1参照）とする。

下記拠点（1拠点）の通信速度は、「ギャランティー型20Mbps以上」であること。

- ・[拠点番号58] データセンターA

下記拠点（2拠点）の通信速度は、「ギャランティー型10Mbps以上」であること。

- ・[拠点番号56] 機構本部事務局（八王子）
- ・[拠点番号59] データセンターB

下記拠点（7拠点）の通信速度は、「最大速度2Mbps以上/帯域保証1Mbps以上」であること。

- ・[拠点番号19] 富山高等専門学校（射水キャンパス）
- ・[拠点番号21] 福井工業高等専門学校
- ・[拠点番号31] 和歌山工業高等専門学校
- ・[拠点番号33] 松江工業高等専門学校
- ・[拠点番号39] 大島商船高等専門学校
- ・[拠点番号42] 香川高等専門学校（詫間キャンパス）
- ・[拠点番号55] 沖縄工業高等専門学校

下記拠点（1拠点）の通信速度は、「ベストエフォート型47Mbps以上」であること。

- ・[拠点番号26] 鳥羽商船高等専門学校

下記拠点（1拠点）の通信速度は、「最大速度1.5Mbps以上」であること。

なお、この拠点については近隣の別拠点を中継（経由）した接続を可とするが、この場合、その中継拠点において下記拠点用の回線（インターネット側の回線）を別途設け、その中継拠点と同じ通信速度の回線とすること。

・[ 拠点番号 35 ] 広島商船高等専門学校  
上記 ~ 以外の拠点 ( 48 拠点 ) の通信速度は、「ベストエフォート型 100M bps 以上」であること。

通信回線の仕様に关系なく全拠点において、既設通信機器 ( 別添資料 2 参照 ) から通信回線利用に必要な機器等 ( 終端装置等 ) に対して、イーサネットにて接続が可能であること。なお、この接続に必要なイーサネットケーブルは、既設通信機器側で用意する。

## ( 2 ) ネットワーク設計

全拠点においてプロバイダー契約を行い、各拠点毎からインターネットに接続できるようにすること。また、拠点間においてインターネットVPNの接続が可能であること。

拠点番号 56 , 58 , 59 の 3 拠点において、プロバイダー契約の際、グローバル固定 IP アドレスを「 8 個以上」取得すること。

上記 以外の拠点 ( 57 拠点 ) において、プロバイダー契約の際、グローバル固定 IP アドレスを「 1 個以上」取得すること。

## ( 3 ) 品質要件

拠点番号 56 , 58 , 59 の 3 拠点において、通信回線又はプロバイダー網のサービス品質保証制度「Service Level Agreement ( 以下「SLA」という ) 」として、次の項目の保証基準を設けており、約款又は規約に明記されていること。

### ( 1 ) プロバイダー網における網内遅延時間の保証基準

・月間平均値が「 35 ミリ秒 以下」であること。

### ( 2 ) 通信回線及びプロバイダー網における故障回復時間の保証基準

・「 1 時間 未満」であること。

### ( 3 ) 通信回線における稼働率の保証基準

・「 99.99 % 以上」であること。

## 2. 性能，機能以外に関する要件

### (1) 導入・設置作業

本調達の通信回線は，既設通信機器と接続し，当機構の高専間広域ネットワーク（別添資料3参照）を構築すること。

回線利用に必要な工事等および既設通信機器の設定変更作業等は「平成23年9月20日」までに行い，このネットワーク上で稼働している，財務会計システム，人事給与システム，ファイルサーバシステム等が「平成23年10月1日」から利用できるようにすること。

導入時の作業日程と体制を応札時に掲示し，3者（本調達の受注者，既設通信機器の保守業者，当機構）の作業を明確にすること。

本調達の通信回線を各拠点施設内へ敷設する際は，具体的な作業内容を当機構担当者または各拠点の担当者に示し承認を得てから行うこと。

通信回線利用に必要な機器等（終端装置等）については，当機構担当者または各拠点の担当者が指定（建物，部屋，ラック内の設置位置など）する箇所へ導入・設置すること。なお，本調達の機器等（終端装置等）に必要な電源コンセントは，当機構で用意する。

設置場所への導入・設置作業時には，当機構の施設等に損害を与えないように注意するとともに，当機構担当者または各拠点の担当者立会いの上で行うこと。万一施設等に損害を与えた場合は，受注者の負担により現行復帰すること。

### (2) 運用管理・体制

運用管理及び保守の責任分界点は，全拠点に敷設する通信回線利用に必要な機器等（終端装置等）までとすること。

当機構担当者及び各拠点の担当者からの問い合わせに対する保守専用窓口（電話等）を設け，対応時間は「24時間365日」とすること。なお，12月29日～1月3日の年末年始は除く。

全60拠点における工事や故障等の情報を，ホームページ上で確認ができること。

全60拠点において Ping 監視を行い，Ping エラーの検知時は電子メールで通知することができること。

拠点番号56，58，59の3拠点において，一定期間内の回線使用状況等がわかるデータを定期的に提供でき，ホームページ上で確認ができること

当機構担当者または既設通信機器の保守業者から，全拠点に敷設する通信回線利用に必要な機器等（終端装置等）の設定情報の開示や，その他本調達の通信回線にかかる各種問い合わせがあった場合は，直ちに対応し回答を行うこと。

### (3) その他

導入時に生じる梱包材等は，受注者が責任を持って引き取ること。

引渡時，下記の完成図書（冊子3部）と下記全ての電子データ（CD-ROM 格納）を納品すること。また，内容については当機構担当者と協議の上で決定すること。

- (1) ネットワーク設計書および構成図
- (2) プロバイダー契約一覧およびグローバル固定 IP アドレス一覧
- (3) 設置場所一覧

将来，各拠点において通信回線速度の変更や移転等が必要となった場合，違約金が発生しないようにすること。

本仕様書に明示されていない事項または疑義が生じた場合は，当機構と十分な協議を行い，可能な限り協力すること。

通信回線敷設場所／通信回線種別／グローバル固定IPアドレスの必要個数

別添資料1

番号	学校名等	郵便番号	所在地	通信回線の種別	グローバル固定IPの個数
1	函館工業高等専門学校	〒042-8501	北海道函館市戸倉町14番1号	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
2	苫小牧工業高等専門学校	〒059-1275	北海道苫小牧市宇錦岡443番地	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
3	釧路工業高等専門学校	〒084-0916	北海道釧路市大楽毛西2丁目32番1号	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
4	旭川工業高等専門学校	〒071-8142	北海道旭川市春光台2条2丁目1番6号	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
5	八戸工業高等専門学校	〒039-1192	青森県八戸市田面木字上野平16-1	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
6	一関工業高等専門学校	〒021-8511	岩手県一関市萩菰字高梨	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
7	仙台高等専門学校 名取キャンパス	〒981-1239	宮城県名取市愛島塩手字野田山48	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
8	仙台高等専門学校 広瀬キャンパス	〒989-3128	宮城県仙台市青葉区愛子中央4丁目16番1号	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
9	秋田工業高等専門学校	〒011-8511	秋田県秋田市飯島文京町1番1号	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
10	鶴岡工業高等専門学校	〒997-8511	山形県鶴岡市大字井岡字沢田104	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
11	福島工業高等専門学校	〒970-8034	福島県いわき市平上荒川字長尾30	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
12	茨城工業高等専門学校	〒312-8508	茨城県ひたちなか市中根866	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
13	小山工業高等専門学校	〒323-0806	栃木県小山市大字中久喜771	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
14	群馬工業高等専門学校	〒371-8530	群馬県前橋市鳥羽町580番地	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
15	木更津工業高等専門学校	〒292-0041	千葉県木更津市清見台東2丁目11番1号	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
16	東京工業高等専門学校	〒193-0997	東京都八王子市栢田町1220-2	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
17	長岡工業高等専門学校	〒940-8532	新潟県長岡市西片貝町888番地	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
18	富山高専専門学校 本郷キャンパス	〒939-8630	富山県富山市本郷町13	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
19	富山高専専門学校 射水キャンパス	〒933-0293	富山県射水市海老江線合1-2	最大速度 2Mbps以上／帯域保証 1Mbps以上	1個以上
20	石川工業高等専門学校	〒929-0392	石川県河北郡津幡町北中条タ1	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
21	福井工業高等専門学校	〒916-8507	福井県鯖江市下司町	最大速度 2Mbps以上／帯域保証 1Mbps以上	1個以上
22	長野工業高等専門学校	〒381-8550	長野県長野市徳間716	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
23	岐阜工業高等専門学校	〒501-0495	岐阜県本巣市上真桑2236-2	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
24	沼津工業高等専門学校	〒410-8501	静岡県沼津市大岡3600	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
25	豊田工業高等専門学校	〒471-8525	愛知県豊田市栄生町2-1	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
26	鳥羽商船高等専門学校	〒517-8501	三重県鳥羽市池上町1-1	ベストエフォート型 47Mbps 以上	1個以上
27	鈴鹿工業高等専門学校	〒510-0294	三重県鈴鹿市白子町	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
28	舞鶴工業高等専門学校	〒625-8511	京都府舞鶴市宇白屋234番地	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
29	明石工業高等専門学校	〒674-8501	兵庫県明石市魚住町西岡679番地の3	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
30	奈良工業高等専門学校	〒639-1080	奈良県大和郡山市矢田町22番地	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
31	和歌山工業高等専門学校	〒644-0023	和歌山県御坊市名田町野鳥77	最大速度 2Mbps以上／帯域保証 1Mbps以上	1個以上
32	米子工業高等専門学校	〒683-8502	鳥取県米子市彦名町4448	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
33	松江工業高等専門学校	〒690-8518	島根県松江市西生馬町14-4	最大速度 2Mbps以上／帯域保証 1Mbps以上	1個以上
34	津山工業高等専門学校	〒708-8509	岡山県津山市沼624-1	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
35	広島商船高等専門学校	〒725-0231	広島県豊田郡大崎上島町東野4272-1	最大速度 1.5Mbps以上	1個以上
36	呉工業高等専門学校	〒737-8506	広島県呉市阿賀南2-2-11	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
37	徳山工業高等専門学校	〒745-8585	山口県周南市学園台	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
38	宇部工業高等専門学校	〒755-8555	山口県宇部市常盤台2丁目14番1号	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
39	大島商船高等専門学校	〒742-2193	山口県大島郡周防大島町大字小松1091番地1	最大速度 2Mbps以上／帯域保証 1Mbps以上	1個以上
40	阿南工業高等専門学校	〒774-0017	徳島県阿南市見能林町青木265	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
41	香川高等専門学校 高松キャンパス	〒761-8058	香川県高松市勅使町355番地	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
42	香川高等専門学校 詫間キャンパス	〒769-1192	香川県三豊市詫間町香田551	最大速度 2Mbps以上／帯域保証 1Mbps以上	1個以上
43	新居浜工業高等専門学校	〒792-8580	愛媛県新居浜市八雲町7-1	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
44	弓削商船高等専門学校	〒794-2593	愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
45	高知工業高等専門学校	〒783-8508	高知県南国市物部乙200-1	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
46	久留米工業高等専門学校	〒830-8555	福岡県久留米市小森野1-1-1	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
47	有明工業高等専門学校	〒836-8585	福岡県大牟田市東萩尾町150	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
48	北九州工業高等専門学校	〒802-0985	福岡県北九州市小倉南区志井5丁目20番1号	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
49	佐世保工業高等専門学校	〒857-1193	長崎県佐世保市沖新町1-1	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
50	熊本高等専門学校 熊本キャンパス	〒861-1102	熊本県合志市須屋2659-2	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
51	熊本高等専門学校 八代キャンパス	〒866-8501	熊本県八代市平山新町2627	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
52	大分工業高等専門学校	〒870-0152	大分県大分市大字牧1666番地	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
53	都城工業高等専門学校	〒885-8567	宮崎県都城市吉尾町473-1	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
54	鹿児島工業高等専門学校	〒899-5193	鹿児島県霧島市隼人町真孝1460-1	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
55	沖縄工業高等専門学校	〒905-2192	沖縄県名護市辺野古905番地	最大速度 2Mbps以上／帯域保証 1Mbps以上	1個以上
56	機構本部事務局[八王子]	〒193-0834	東京都八王子市東浅川町701-2	ギランティ型 10Mbps 以上	8個以上
57	機構本部事務局[竹橋オフィス]	〒101-0003	東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号 学術総合センター10階	ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上
58	データセンターA			ギランティ型 20Mbps 以上	8個以上
59	データセンターB			ギランティ型 10Mbps 以上	8個以上
60	システム保守業者			ベストエフォート型 100Mbps 以上	1個以上

拠点数: 60箇所

※データセンターAとBおよびシステム保守業者の所在地については、「機密保持誓約書」提出の応札参加業者のみに別途連絡する

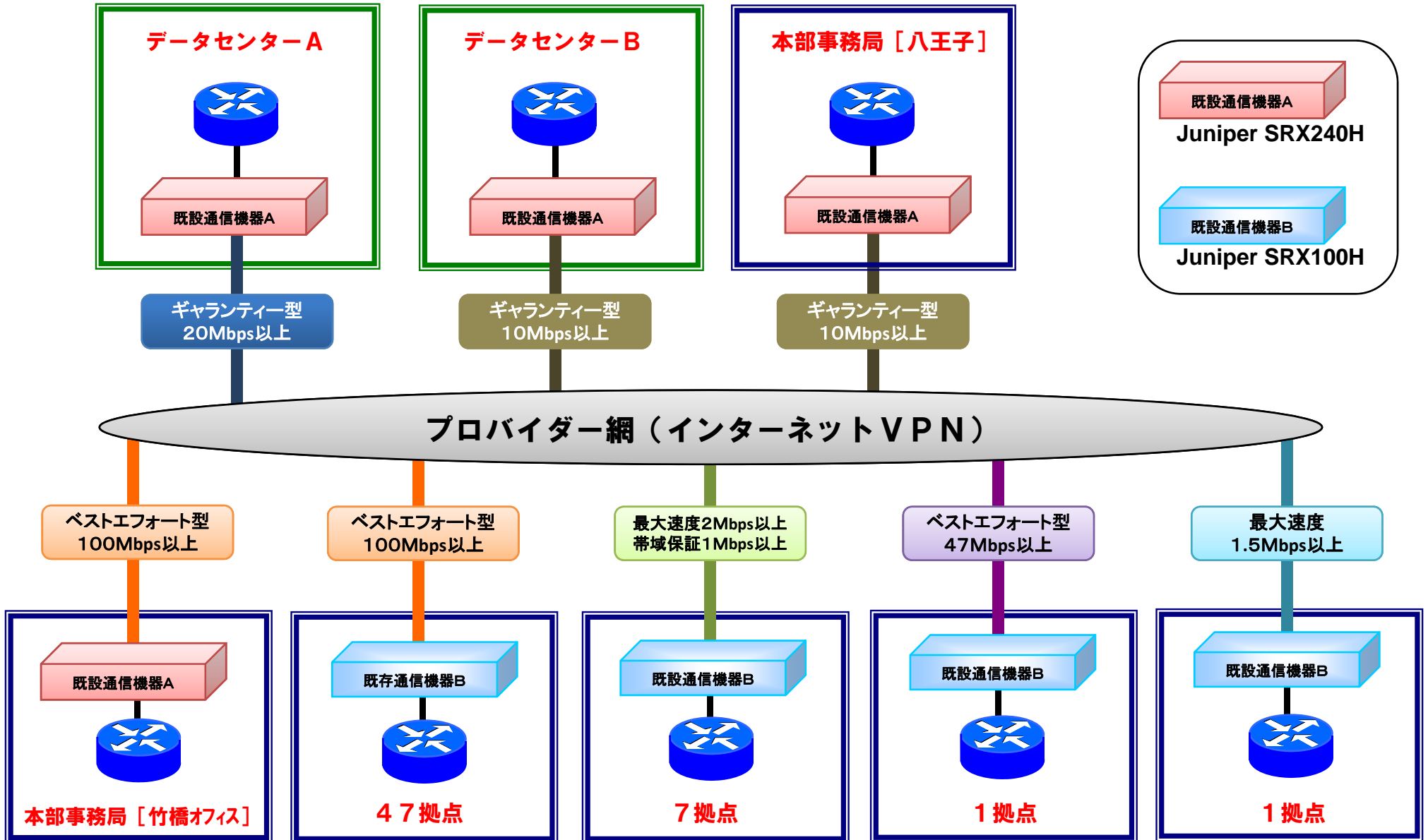
# 既設通信回線／既設通信機器

別添資料2

番号	学校名等	既設通信回線の種別	既設通信回線の速度	既設通信機器
1	函館工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
2	苫小牧工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
3	釧路工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
4	旭川工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
5	八戸工業高等専門学校	フレッツ光ネクスト	100 M	Juniper SRX100H
6	一関工業高等専門学校	フレッツ光ネクスト	100 M	Juniper SRX100H
7	仙台高等専門学校 名取キャンパス	フレッツ光ネクスト	100 M	Juniper SRX100H
8	仙台高等専門学校 広瀬キャンパス	フレッツ光ネクスト	100 M	Juniper SRX100H
9	秋田工業高等専門学校	フレッツ光ネクスト	100 M	Juniper SRX100H
10	鶴岡工業高等専門学校	フレッツ光ネクスト	100 M	Juniper SRX100H
11	福島工業高等専門学校	フレッツ光ネクスト	100 M	Juniper SRX100H
12	茨城工業高等専門学校	フレッツ光ネクスト	100 M	Juniper SRX100H
13	小山工業高等専門学校	フレッツ光ネクスト	100 M	Juniper SRX100H
14	群馬工業高等専門学校	フレッツ光ネクスト	100 M	Juniper SRX100H
15	木更津工業高等専門学校	フレッツ光ネクスト	100 M	Juniper SRX100H
16	東京工業高等専門学校	フレッツ光ネクスト	100 M	Juniper SRX100H
17	長岡工業高等専門学校	フレッツ光ネクスト	100 M	Juniper SRX100H
18	富山高等専門学校 本郷キャンパス	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
19	富山高等専門学校 射水キャンパス	メガデータネット	2 M [帯域保証 1M]	Juniper SRX100H
20	石川工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
21	福井工業高等専門学校	メガデータネット	2 M [帯域保証 1M]	Juniper SRX100H
22	長野工業高等専門学校	フレッツ光ネクスト	100 M	Juniper SRX100H
23	岐阜工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
24	沼津工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
25	豊田工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
26	鳥羽商船高等専門学校	ADSL	47 M	Juniper SRX100H
27	鈴鹿工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
28	舞鶴工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
29	明石工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
30	奈良工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
31	和歌山工業高等専門学校	メガデータネット	2 M [帯域保証 1M]	Juniper SRX100H
32	米子工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
33	松江工業高等専門学校	メガデータネット	2 M [帯域保証 1M]	Juniper SRX100H
34	津山工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
35	広島商船高等専門学校	デジタルアクセス→[呉高専中継]→Bフレッツ	1.5 M→[呉高専中継]→100 M	Juniper SRX100H
36	呉工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
37	徳山工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
38	宇部工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
39	大島商船高等専門学校	メガデータネット	2 M [帯域保証 1M]	Juniper SRX100H
40	阿南工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
41	香川高等専門学校 高松キャンパス	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
42	香川高等専門学校 詫間キャンパス	メガデータネット	2 M [帯域保証 1M]	Juniper SRX100H
43	新居浜工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
44	弓削商船高等専門学校	フレッツ光マイタウン	100 M	Juniper SRX100H
45	高知工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
46	久留米工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
47	有明工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
48	北九州工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
49	佐世保工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
50	熊本高等専門学校 熊本キャンパス	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
51	熊本高等専門学校 八代キャンパス	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
52	大分工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
53	都城工業高等専門学校	Bフレッツ	100 M	Juniper SRX100H
54	鹿児島工業高等専門学校	フレッツ光プレミアム	100 M	Juniper SRX100H
55	沖縄工業高等専門学校	メガデータネット	2 M [帯域保証 1M]	Juniper SRX100H
56	機構本部事務局[八王子]	ビジネスイーサ タイプS	帯域保証 10 M	Juniper SRX240H
57	機構本部事務局[竹橋オフィス]	フレッツ光ネクスト	100 M	Juniper SRX240H
58	データセンターA	ビジネスイーサ タイプS	帯域保証 20 M	Juniper SRX240H
59	データセンターB	ビジネスイーサ タイプV	帯域保証 10 M	Juniper SRX240H
60	システム保守業者	フレッツ光ネクスト	100 M	Juniper SRX100H

# 高専間広域ネットワーク構成図（全60拠点）

別添資料3



平成 23 年 月 日

「高専間広域ネットワーク（通信回線）」  
応札参加業者 各位

独立行政法人国立高等専門学校機構本部

## データセンターの所在地について

本調達仕様書に記載しています「データセンター A と B」及び「システム保守業者」の計 3 拠点の所在地の開示につきましては、別紙「機密保持誓約書」の提出が必須となりますので、内容を確認していただき署名及び捺印の上、当機構担当者へ提出していただきますようお願いいたします。

ご提出いただいた後に、当機構から別途所在地をお知らせいたします。

「機密保持誓約書」の提出について

【提出方法】（下記のいずれか）

署名及び捺印した誓約書を入札説明会時に持参  
署名及び捺印した誓約書を下記宛に郵送

【提出先】

〒193-0834 東京都八王子市東浅川町 701-2  
国立高等専門学校機構本部 財務課財務システム係  
電 話 : 042-662-3137

## 機密保持誓約書

独立行政法人国立高等専門学校機構 殿

平成23年 月 日

社名

住所

氏名

印

当社は、「高専間広域ネットワーク（通信回線）」の入札（以下「本調達」という。）に関して、以下の各事項を遵守することを誓約します。

1. 本誓約における機密情報とは、独立行政法人国立高等専門学校機構（以下「機構」という。）が開示する「データセンターの所在地（2拠点）」と「システム保守業者の所在地（1拠点）」の情報（資料，電子情報，電子メール，FAX，口頭による連絡・説明等形態を問わない。）とする。
2. 当社は，機構から開示された機密情報を本調達の提案の目的にのみ使用するものとし，その他の目的には使用しないものとする。
3. 当社は，機構から開示された機密情報を本調達の提案のために知る必要のある自己の役員，従業員以外に開示，閲覧等させないものとする。
4. 当社は，機構から開示された機密情報を第三者に開示又は漏えいしないものとする。
5. 当社は，本調達の提案に当たって第三者に機密情報を開示，閲覧等させる必要がある場合には，機構の事前承諾を得た上で，当該第三者に開示するものとする。
6. 当社は，前項により，機密情報を開示する第三者に対し，本誓約と同様の機密保持誓約をさせるものとする。
7. 当社は，本調達が終了した場合又は機構から要求された場合には，機密情報を機構に返却又は廃棄するものとする。
8. 当社は，本調達の提案に当たって機密情報を知る必要のある自己の役員，従業員に，本誓約の内容を遵守させるものとする。
9. 当社又は5.で定める第三者が，本誓約のいずれかの事項に違反した場合，又は漏えい等の事故により機構に損害を与えた場合には，当社は，機構が被った損害の賠償をするものとする。

高専間広域ネットワーク（通信回線） 一式

総合評価基準

平成23年5月

独立行政法人国立高等専門学校機構本部

本資料は、独立行政法人国立高等専門学校機構本部が調達する「高専間広域ネットワーク（通信回線）一式」に係る入札の評価に関する基準について想定したものである。

#### 1 入札価格の評価方法

入札価格の評価については、次のとおりとする。

入札価格の得点は、技術評価点を入札価格で除して得た値とする。

$$\text{総合評価値} = \text{技術評価点（基礎点 + 加算点）} / \text{入札価格}$$

#### 2 技術等の評価方法

入札に係る技術等の評価は、別冊の仕様書、別添 の評価項目及び得点配分基準 / 加点付与基準（以下「評価基準」という。）に基づき、以下のとおり評価を行う。

なお、仕様書及び評価基準に記載されていない技術等は評価の対象としない。

また、仕様書及び評価基準に記載されている技術等であっても、入札に係る技術等が文部科学省としての必要度・重要度に照らして、必要な範囲を超え、評価する意味のないものは評価の対象としないことがある。

- (1) 評価基準に記載する必須の評価項目に係る技術等については、仕様書に記載する必須の基礎点を与え、更に、それを超える部分については、評価に応じ評価基準に示す加点の点数の範囲内で得点を与える。
- (2) 仕様書に記載する技術等の要求要件（以下「技術的要件」という。）を満たしているか否かの判定及び評価基準に基づき付与する得点の判定は技術審査委員会において、提出された総合評価に関する書類その他入札説明書で求める提出資料の内容を審査して行う。

#### 3 得点配分（技術評価点）

区分	基礎点	加算点	合計
配点	85点	15点	100点

#### 4 総合評価の方法

- (1) 入札価格及び性能等の総合評価は、次の各要件に該当する競争加入者等のうち、「1 性能、機能及び技術等の評価方法」により得られた各評価項目の得点の合計点数を当該入札者の入札価格で除して得た数値をもって行い、当該数値の最も高いものを落札者とする。

予定価格の制限の範囲内の入札価格を提示した競争加入者であること。

入札に係る技術等が仕様書で規定する技術的要件のうち必須とした要求要件を全て満たしている技術等を提案した入札者であること。

- (2) 上記数値の最も高い者が2人以上であるときは、当該者にくじを引かせて落札者を決定する。この場合において、当該入札者のうち出席しない者又はくじを引かないものがあるときは、入札執行事務に関係のない職員に、これに代わってくじを引かせ落札者を決定する。